

 **TERRAMAP STANDARD/DX**
再セットアップマニュアル 2018 版

MapMarketing
マップマーケティング株式会社

目次

| | |
|---------------------------------------|----|
| 1. はじめに..... | 2 |
| 2. 動作環境..... | 2 |
| 3. セットアップの手順..... | 3 |
| 3-1 新規セットアップ / 再セットアップ | 3 |
| 3-2 コンピュータを変更してセットアップ | 3 |
| 4. 新規セットアップ | 4 |
| 4-1 地図データ(スーパーマップル・デジタル)のインストール | 4 |
| 4-2 各種データのダウンロード | 5 |
| 4-3 TerraMap のインストール | 9 |
| 4-4 データのインストール | 13 |
| I .イ | 13 |
| 4-5 ライセンスキーの取得と登録 | 18 |
| 5.コンピュータを変更してセットアップ | 20 |
| 5-1 データのバックアップ | 20 |
| 5-2 TerraMap のアンインストール | 22 |
| 5-3 地図データのアンインストール | 24 |
| 5-4 バックアップデータのリカバリ | 25 |

1. はじめに

このマニュアルは TerraMap2018 の新規ご購入時及び、コンピュータの故障・修理、使用するコンピュータの変更等に伴い再インストールを行われる際にご覧ください。

2. 動作環境

| | |
|----------|---|
| OS | Windows 10 / 8.1 (デスクトップモードのみ) / 7 ※ Microsoft 社のサポートが終了している Windows では動作しません。 ※ Internet Explorer7.0 以上必須 ※ 日本語版 Windows 必須。 他言語版の Windows では正常に動作しない場合がございます。 ※ インストール時はアドミニストレーター権限を持つユーザーアカウントでご使用下さい。 ※ .NetFramework4.6.2 のインストール必須。インストールされていない場合 TerraMap のインストール時に自動でインストールを行います。 |
| CPU | 各 OS が推奨する CPU |
| メモリ | 各 OS が推奨するメモリ容量 |
| HDD 空き容量 | 最低 20GB 以上の空きが必要です。 使用するデータによって必要な容量は変わります。 |
| ディスプレイ | 解像度 1024×768pic True Color(24 ビット)以上 ※ DPI 値(テキスト・アプリ・その他の項目のサイズ)の設定は 100%でご使用ください。 |
| その他 | <ul style="list-style-type: none">・インストールには DVD-ROM ドライブが必要です。・インターネット環境推奨 時間圏取得(ルート距離計測・交通センサス含む)機能・起動時 Ver チェック機能、外部リンク機能、お知らせ取得機能、折込エリア、郵便番号エリア、データ紹介・用語解説を使用する場合は必須となります。・Windows のカレンダーは西暦に設定されている必要があります。・Windows の Guest アカウントでは正常に動作しません。「管理者」もしくは「標準」アカウントでログインの上ご使用ください。・昭文社「スーパーマップル・デジタル 17 以降」のインストールが必要です。・1 台のコンピュータに限り利用可能です。※ 本ソフトウェア製品をネットワークサーバにインストールし、ネットワークを介して利用することはできません。(リモートデスクトップまたは、それに類似する環境を含む) <p>【ワンクリックレポートシリーズについて】 ワンクリックレポートの作成は Excel2010 以降のインストール必須。 ※ Microsoft 社のサポートが終了しているバージョンでの動作保証はできません。 ※ Excel 32bit 版のみ対応。64bit 版では動作いたしません。</p> |

3. セットアップの手順

TerraMap のセットアップ手順をご案内します。
お客様の状況に応じて必要な手順をご確認いただき、セットアップを行ってください。

3-1 新規セットアップ / 再セットアップ

- ・はじめて TerraMap をインストールされるお客様
- ・機能に問題が発生したため再インストールが必要なお客様
- ・使用されているコンピュータの故障修理などでデータがクリアされたため再インストールが必要なお客様

4-1 地図データ(スーパーマップル・デジタル)のインストール 4 ページ

「スーパーマップル・デジタル」は TerraMap で使用する背景地図ソフトをインストールします。
インストールされていない場合 TerraMap のインストールを行うことができません。
※「スーパーマップル・デジタル 17」以降がインストール済みの場合、インストールは任意です。

4-2 各種データのダウンロード 5 ページ

TerraMap のセットアップやデータのインストールに使用するファイルをダウンロードします。

4-3 TerraMap のインストール 9 ページ

TerraMap のプログラムをインストールします

4-4 データのインストール 13 ページ

標準搭載及びオプションで購入された国勢調査データ、ポイントデータ、カスタマイズ機能等を追加します。

4-5 ライセンスキーの取得と登録 18 ページ

セットアップ完了後、TerraMap は期間限定動作で起動します。
ライセンスキーをご登録して、期間限定動作の解除を行います。

※ 再セットアップの場合、起動時に「ライセンスの確認」画面が表示されない場合は「⑤ライセンスキーの取得と登録」の手順は不要です。

3-2 コンピュータを変更してセットアップ

- ・旧バージョンから TerraMap2018 へバージョンアップと同時に新規 PC へ変更されるお客様
- ・TerraMap2018 がインストールされている PC を新規 PC へ変更されるお客様

旧 PC で行う作業 —

5-1 データのバックアップ 20 ページ

旧 PC で作成したデータを新 PC に移行して使用する場合には行います。

5-2 TerraMap のアンインストール 22 ページ

TerraMap をアンインストールします

5-3 地図データのアンインストール 24 ページ

地図データをアンインストールします

新 PC で行う作業 —

4. 新規セットアップ 4

新 PC に TerraMap をインストールします。

5-4 バックアップデータのリカバリ 25 ページ

旧 PC で作成したファイルを移行します。

4. 新規セットアップ

4-1 地図データ(スーパーマップル・デジタル)のインストール

所要目安時間:30分～

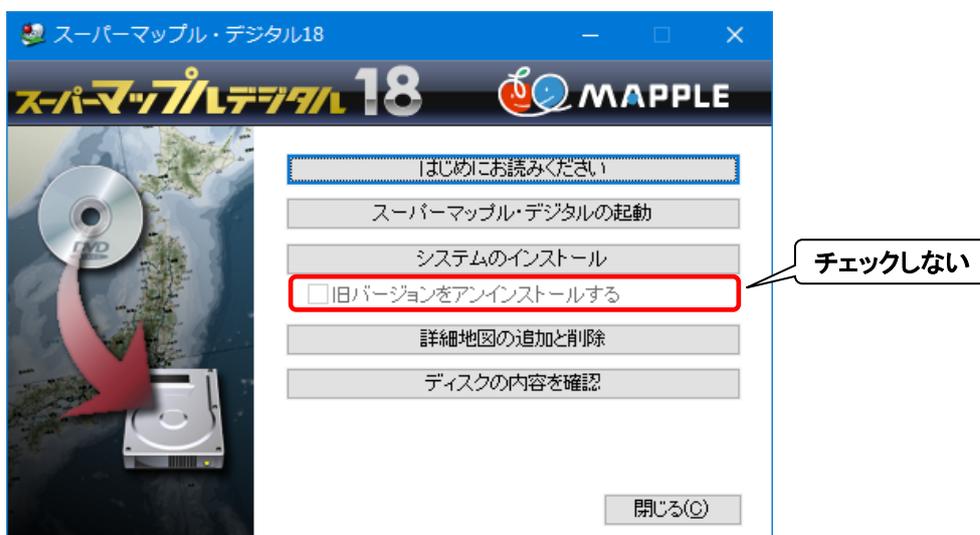
- 「スーパーマップル・デジタル」は TerraMap で使用する背景地図ソフトです。
インストールされていない場合 TerraMap のインストールを行うことができません。
- 既にインストールされている場合は不要な手順です。
インストール済みの場合は、「スタート」→「すべてのプログラム」または「すべてのアプリ」に、「スーパーマップル・デジタル 13(以降)」があります。
- 必ず、Windows に管理者権限のアカウントでログインした状態で作業を行ってください。
- 地図データの最新版は新規購入時及びバージョンアップをお申込みいただいたお客様にお送りしています。
TerraMap2018 は「スーパーマップル・デジタル 17(以降)」で動作します。
スーパーマップル・デジタル 17(以降)」がインストールされていれば地図データの更新は任意です。
- インストール時にはスーパーマップル・デジタルのシリアル番号が必要です。DVD に付属しているインストールマニュアルに記載のシリアル番号をご入力してください。**TerraMap のシリアル番号とは異なります**ので、ご注意ください。

TerraMap を利用するコンピュータに昭文社スーパーマップル・デジタル 17(以降)をセットし、インストールを行ってください。
空き容量が 13GB 以上必要となります。

インストール方法の詳細は、以下の注意点をご確認の上、スーパーマップル・デジタルに付属のインストールマニュアルをご覧ください。

【地図データインストール時に注意が必要な箇所】

- ※ TerraMapVer.10 以前がインストール済みで、今後もご利用になる場合は、「旧バージョンをアンインストールする」にチェックを入れずに、「システムのインストール」をクリックします。



4-2 各種データのダウンロード

所要目安時間:10分～

※TerraMap2018 対応ディスクをお持ちのお客様は 8 ページ [V. ディスクをお持ちの場合](#)をご参照ください。

I. データダウンロードページにアクセスします。

下記リンクをクリックするとデータダウンロードページが開きます。

インターネットブラウザで本マニュアルを御覧頂いている場合、キーボードの[Ctrl]キーを押しながらクリックすると新しいタブで表示されます。

【データダウンロードページ】

<https://www.mapmarketing.co.jp/cgi-bin/sup/statdata.cgi>

II. データダウンロードページにログインします。

TerraMap のシリアル番号を入力しデータダウンロードページにログインします。

過去にログインされた履歴がある場合は表示されません。3 へお進みください。

Map Marketing

エリアマーケティングGISの選び方 製品情報 活用方法 導入事例 統計データ 会社案内 サポート

ホーム > サポートについて > TerraMap Standard / DXサポート > 統計データダウンロード

データダウンロード

こちらのページはログインが必要です。

お使いのTerraシリーズのシリアル番号を入力し、ログインしてください。

[TerraMapでのシリアル番号の確認方法について \(PDF\)](#)

シリアル番号: ログイン

このフォームはSSL通信で暗号化されています。

※ログインできない場合、半角で入力しているか、余計なスペースがないかなどをご確認ください。

※ログインしているにも関わらずこちらの画面が表示される場合は、クッキーを有効にしてから再度ログインしてください。

※最終訪問日時から30日間ログイン状態が保持されます。

Ⅲ. ファイルのダウンロード

「セットアップ用データ」タブ内に表示されているデータの「ダウンロード」ボタンをクリックします。

「名前を付けて保存」または「保存」を選択し、デスクトップ等わかりやすい場所に保存します。

※同じコンピュータでの TerraMap の再セットアップの場合、TerraMap のアンインストールを行っても過去にインストールした「統計データ」はコンピュータ内に保持しております。「統計データ」のダウンロードおよびインストールは不要です。

【ダウンロードファイルの保存手順】

※ ダウンロード画面は、ブラウザによって異なります。

【Internet Explorer / Edge の場合】

セットアップ・統計データのダウンロード

ログアウト

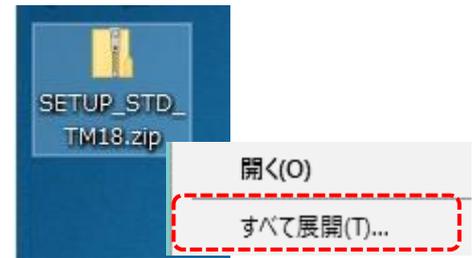
The screenshot shows the download interface for TerraMap data. At the top, there are tabs for 'セットアップ用データ' (Setup Data), 'バージョンアップ用データ' (Update Data), and '旧バージョンのデータ' (Old Version Data). Below the tabs, a list of data items is shown, each with a 'ダウンロード' (Download) button. The first item is 'SETUP_STD_TM18'. The second is '国勢調査2010標準(平成22年)(行政界)_TM18(U)'. The third is '国勢調査2005標準(平成17年)(行政界)_TM18(U)'. Below the list, there is a summary bar for 'SETUP_STD_TM18.zip (506 MB)' with a file location 'mapmarketing.s3-ap-northeast-1.amazonaws.com'. There are buttons for '開く' (Open), '保存' (Save), and an upward arrow button. Annotations include: ① クリック (Click) pointing to the 'ダウンロード' button for the first item; ② クリック (Click) pointing to the upward arrow button; ③ 名前を付けて保存 (Save with name) pointing to the '保存' button.

The screenshot shows the Windows '名前を付けて保存' (Save with name) dialog box. The current directory is 'PC > デスクトップ'. The file name is 'SETUP_DX_TM18.zip' and the file type is '圧縮 (zip 形式) フォルダ (*.zip)'. The 'デスクトップ' folder is selected in the left pane. The '保存(S)' (Save) button is highlighted. An annotation 'デスクトップなどを選択' (Select Desktop, etc.) points to the 'デスクトップ' folder in the left pane.

IV. ファイルの展開

保存されたファイルは圧縮された状態ですので、アイコン上で右クリック「すべて展開」を選択して、ファイルを展開します。ダウンロード・保存したファイルすべてを展開します。展開が完了すると、展開後のフォルダが開かれます。

ダウンロードした Zip 形式ファイルを右クリックします。「すべて展開」を選択します。



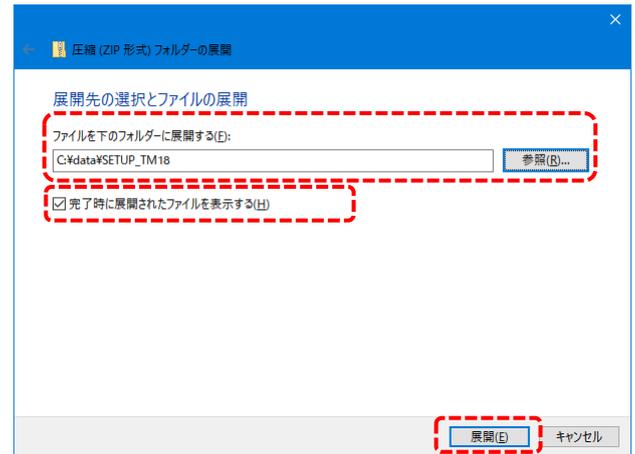
展開場所を確認します。

「ファイルを下のフォルダに展開する」に表示されているフォルダパスにファイルが展開されます。

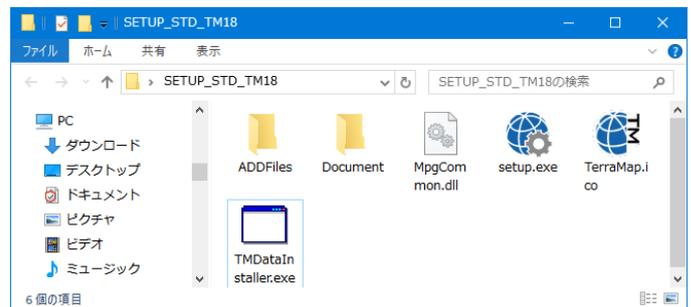
「参照」をクリックして展開先を変更することが可能です。

「完了後に展開されたフォルダを表示する」(完了時に展開されたファイルを表示する)にチェックを入れると、展開完了後に展開済みフォルダが開きます。

「展開」をクリックして実行します。



完了するとダウンロードした Zip 形式ファイルと同名のフォルダが生成されます。



以上でダウンロード・展開は終了です。「TerraMap のインストール」へ進んでください。

V. ディスクをお持ちの場合

TerraMap2018 対応ディスクをお持ちの場合はディスクからセットアップを行います。

各種統計データディスクを DVD ドライブにセットして自動再生画面から「フォルダを開いてファイルを表示」をクリックします。(コンピューターによっては、ディスクをセット後にすぐフォルダが開かれる場合もあります。)

自動再生画面が表示されない場合、フォルダが開けない場合は、スタート→コンピューター(マイコンピューター)→DVD ドライブをダブルクリックして開きます。

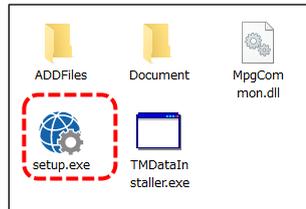
※ 統計データ、アップデートツールの場合は「TerraMap20## 対応」等、お使いの TerraMap に対応しているディスクをご使用下さい。



TerraMap SETUP DISC の場合

開いたフォルダ内の[setup.exe]を実行してセットアップを行います。

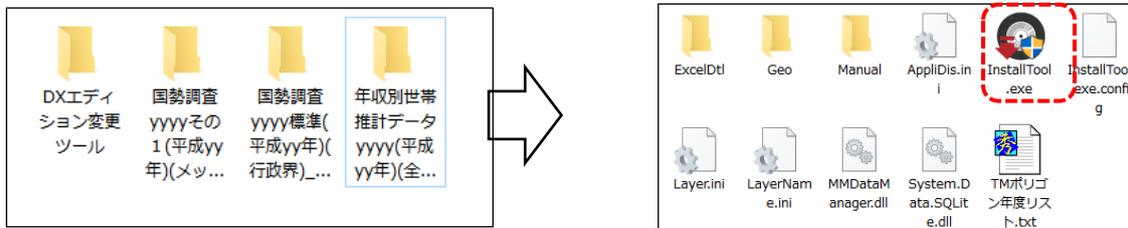
※ セットアップ方法の詳細は「9 ページ 4-3 TerraMap のインストール」をご参照ください。



TerraMap DATA DISC の場合

開いたフォルダ内の各データフォルダ内のファイルからセットアップを行います。

※ セットアップするデータによってファイル名は異なります、詳しくは「13 ページ 4-4 データのインストール」をご参照ください。



4-3 TerraMap のインストール

所要目安時間:5分～

※ ご使用の OS によってはインストール完了後、コンピュータの再起動を求められる場合があります。

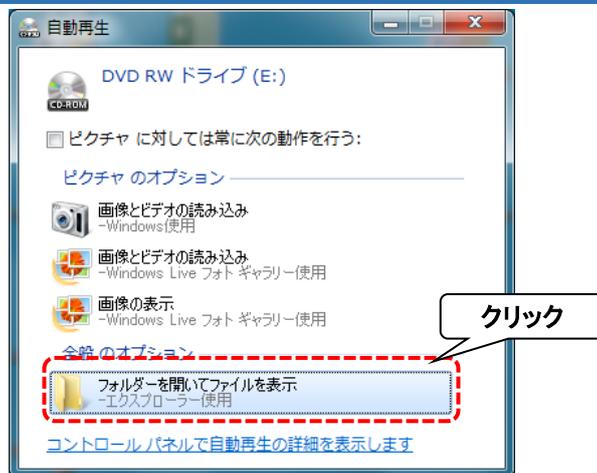
※ Windows の国情報は、「日本」に設定してください。コントロールパネルの「地域と言語」から設定が出来ます。

I.使用するファイル

ディスクをご利用の場合

ディスクをご利用の方は、DVD ドライブに「TerraMap2018 SETUP DISC」をセットして、自動再生画面から「フォルダを開いてファイルを表示」をクリックします。
(コンピュータによっては、ディスクをセット後にすぐフォルダが開かれる場合もあります。)

自動再生画面が表示されない場合、フォルダが開けない場合は、エクスプローラーからコンピュータ(マイコンピュータ)→DVDドライブをダブルクリックして開きます。



ダウンロードでデータを取得した場合

データダウンロードの方は⑤でダウンロードして展開済みの「SETUP_**_TM18」フォルダを開きます。

(「**」部分の表記はユーザー様により異なります。)

⑤の展開後にウィンドウが開いたままの場合は、そのまま 2 へ進んでください。

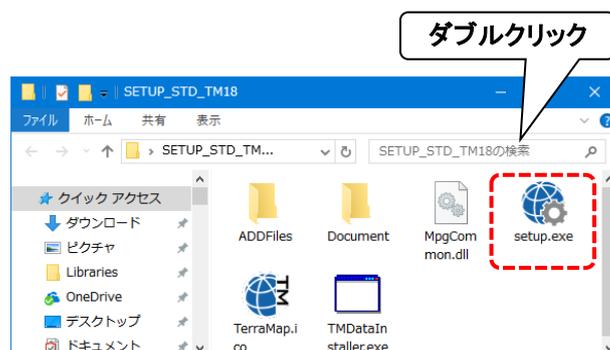


II. 「Setup」の実行

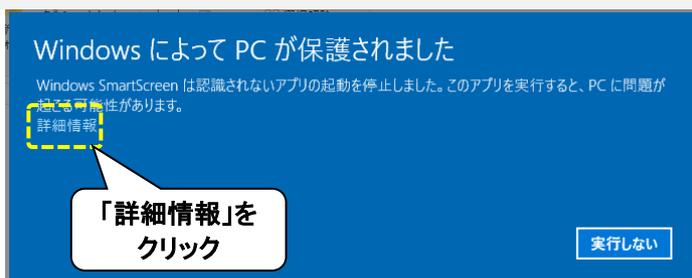
開いたフォルダ内「Setup」をダブルクリックしてください。

「TerraMap – InstallShield Wizard」が起動します。

※ お使いのコンピュータの設定によっては、「Setup」の拡張子「.exe」がファイル名末尾に表示されます。

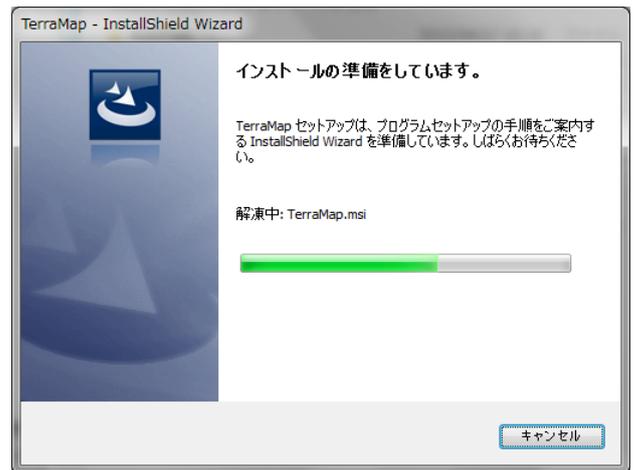


Setup の実行時にお使いの環境によっては、Windows のスマートスクリーンフィルターにより以下のメッセージが表示される場合があります。「詳細情報」をクリックして表示される「実行」ボタンをクリックしてインストールを行ってください。



III. 「TerraMap - InstallShield Wizard」

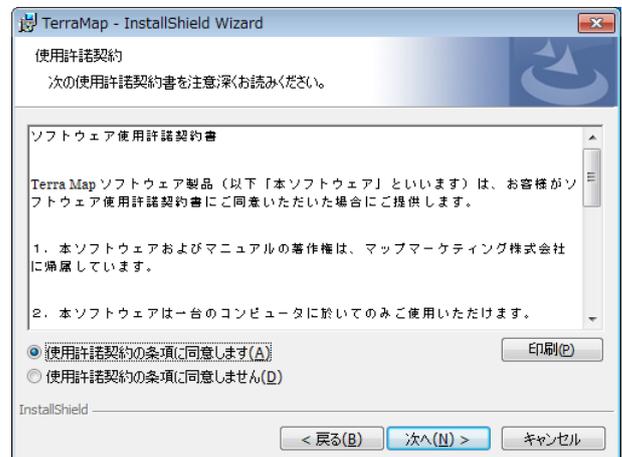
インストールの準備が始まります。
終了するまでしばらくお待ちください。



「TerraMap 用の InstallShield ウィザードへようこそ」ダイアログが表示されます。
「次へ」ボタンをクリックします。



「使用許諾契約」ダイアログが表示されます。
「使用許諾契約の条項に同意します」をクリックして「次へ」ボタンをクリックします。
「ユーザー情報」ダイアログが表示されます。

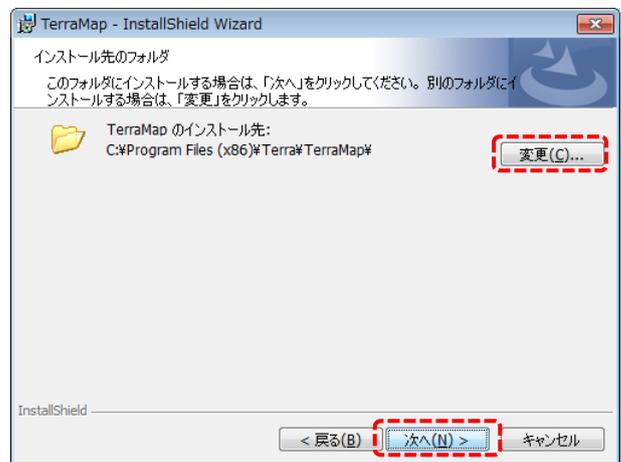


「ユーザー情報」ダイアログで「ユーザー名」「所属」「シリアル番号」を入力し、「次へ」ボタンをクリックします。
※ 「ユーザー名」と「所属」は任意のもので構いません。

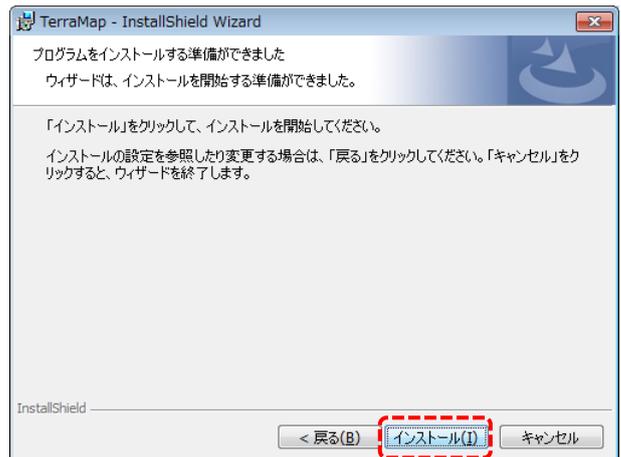


「インストール先のフォルダ」ダイアログが表示されます。
インストール先を確認し、「次へ」ボタンをクリックします。

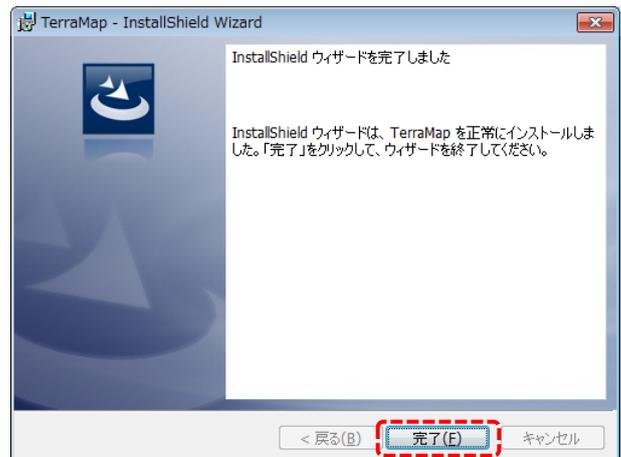
- ※ デフォルトのインストール先以外に、インストールする場合は、「参照」ボタンをクリックしインストール場所を指定してください。インストール場所を決定後、「次へ」ボタンをクリックします。
- ※ ルートディレクトリへのインストールに対応しておりません。例(「C:¥」「D:¥」等)
- ※ フォルダを作成する場合は、全角文字を使用しないでください。(一部文字に対応しておりません)



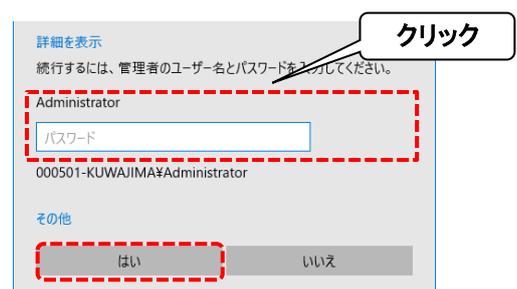
「インストール開始」ダイアログが表示されます。
「インストール」ボタンをクリックします。
「インストール」ボタンをクリックすると、インストールが開始されます。



インストールが終了すると、完了画面が表示されます。
「完了」をクリックしてインストールを終了します。



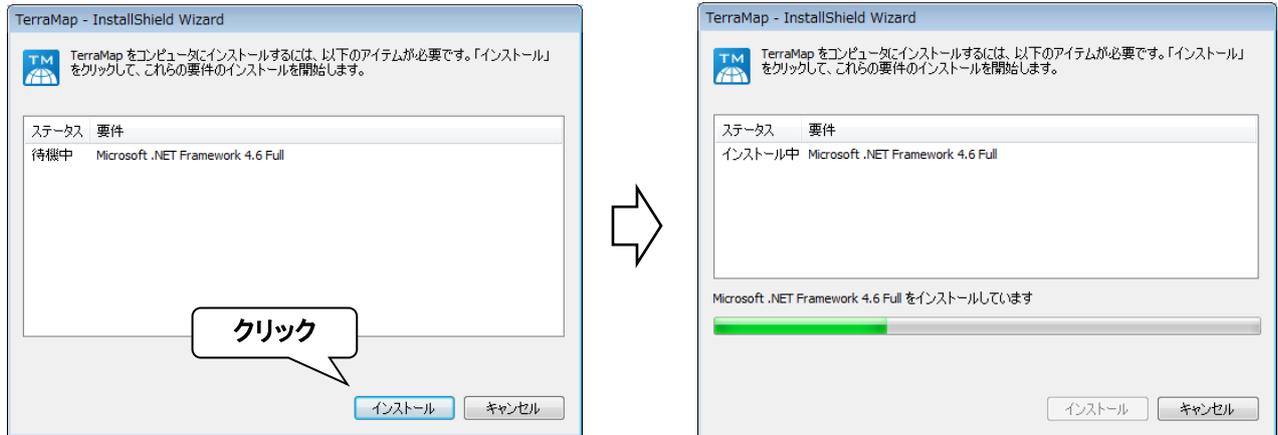
アップデート中にユーザーアカウント制御の画面が出る場合があります。「はい」をクリックして続行してください。また、インストールしているアカウントに管理者権限がない場合には、管理者権限アカウントのパスワードを入力して「はい」をクリックしてください。



【Microsoft.NET Framework4.6.2 のインストールについて】

お使いのコンピュータの環境によって、Microsoft.NET Framework4.6.2 が未インストールの場合、TerraMap のインストールが終了すると自動的に「TerraMap – InstallShield Wizard」が起動します。インストールを行ってください。

※ お使いの環境によってインストールに 10 分以上お時間がかかる場合がございます。



TerraMap(プログラムのみ)のセットアップは終了です。

引き続き「統計データのインストール」を行ってください。

4-4 データのインストール

I. インストールが必要なデータ

- 国勢調査などの統計データ
- オプションで購入されたポイントデータ
- TerraMap Standard から DX へのアップグレード、カスタマイズ機能の追加

| ダウンロードでデータを取得する場合 | ディスクをお持ちの場合 |
|------------------------------------|-----------------------|
| ・「データダウンロード」ページ「セットアップ用データ」タブ内のデータ | ・TerraMap2018 対応のディスク |

セットアップに使用するデータは「データダウンロード」ページから取得し、展開後のフォルダ内のファイルをお使いください。ダウンロードの詳細は 5 ページ 4-2 各種データのダウンロードをご参照ください。

ディスクをお持ちの方はディスク内のファイルをお使いください。

詳細は 8 ページ V. ディスクをお持ちの場合をご参照ください。

※ TerraMap のアンインストールを行っても過去にインストールした「統計データ」はコンピュータ内に保持しております。同じコンピュータでの TerraMap の再セットアップを行う場合、インストールは不要です。

※ 必ず、Windows に管理者権限のアカウントでログインして作業を行ってください。

※ TerraMap、及び TerraCoding は終了した状態で作業を行ってください。

※ TerraMap2017 (Ver.15) 以前でインストールした行政界の統計データでは、正常に集計できません。必ず TerraMap2018 用の行政界の統計データのインストールを行ってください。(行政界データ以外のデータは、TerraMap2017 (Ver.15) 以前でインストールしたデータをそのままご利用いただけます。)

※ 所要時間は、インストールするデータにより異なります。

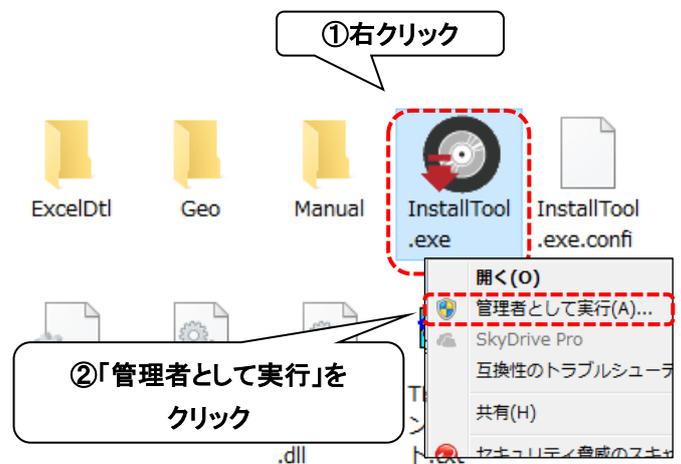
II. 統計データのインストール

開いたフォルダ内「InstallTool」を右クリックして「管理者として実行」をクリックしてください。

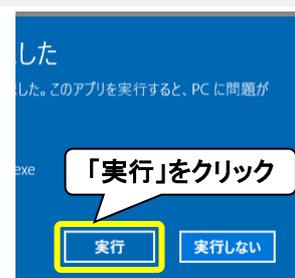
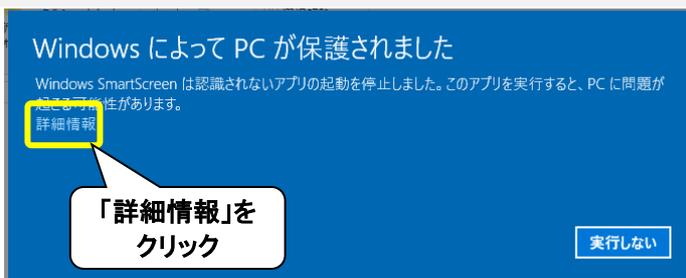
「TerraMap データインストーラ」が起動します。

※ ダブルクリックで起動した場合、インストールに失敗する場合があります。

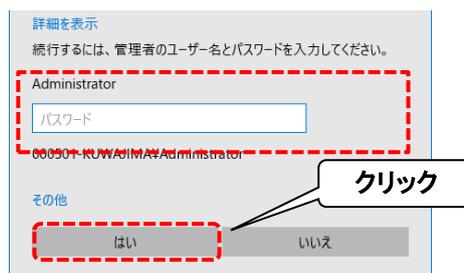
※ お使いのコンピュータの設定によっては、「InstallTool」の拡張子「exe」がファイル名末尾に表示されます。



Setup の実行時にお使いの環境によっては、Windows のスマートスクリーンフィルターにより以下のメッセージが表示される場合があります。「詳細情報」をクリックして表示される「実行」ボタンをクリックしてインストールを行ってください。

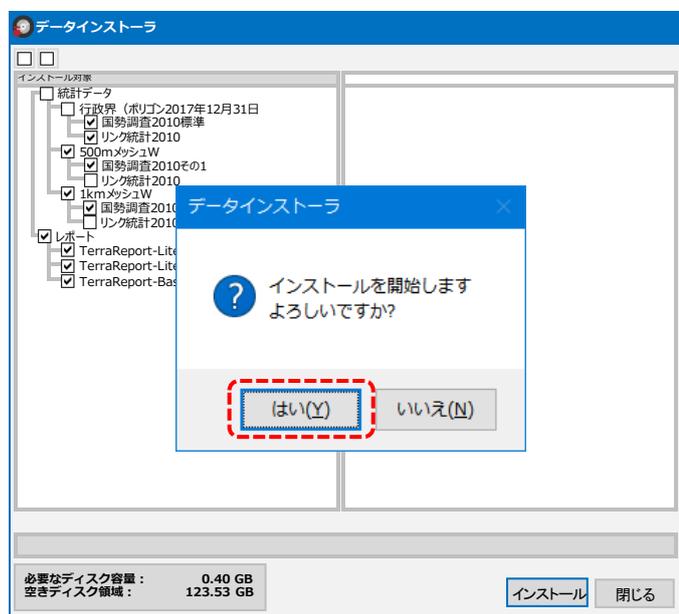


アップデート中にユーザーアカウント制御の画面が出る場合があります。「はい」をクリックして続行してください。また、インストールしているアカウントに管理者権限がない場合には、管理者権限アカウントのパスワードを入力して「はい」をクリックしてください。



「データインストーラ」画面が表示されます。「インストール」をクリックしてください。確認画面が表示されます「OK」をクリックして統計データのインストールを開始します。

インストールが終了すると、終了メッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックしメッセージを閉じ、「TerraMap データインストーラ」が終了します。



複数のデータをお持ちのお客様は、同様の手順で、すべての統計データのインストールを行ってください。オプションのポイントデータをお持ちの場合は、TerraMap のセットアップ完了後、TerraMap を起動し、シンボルインポートを行ってください。

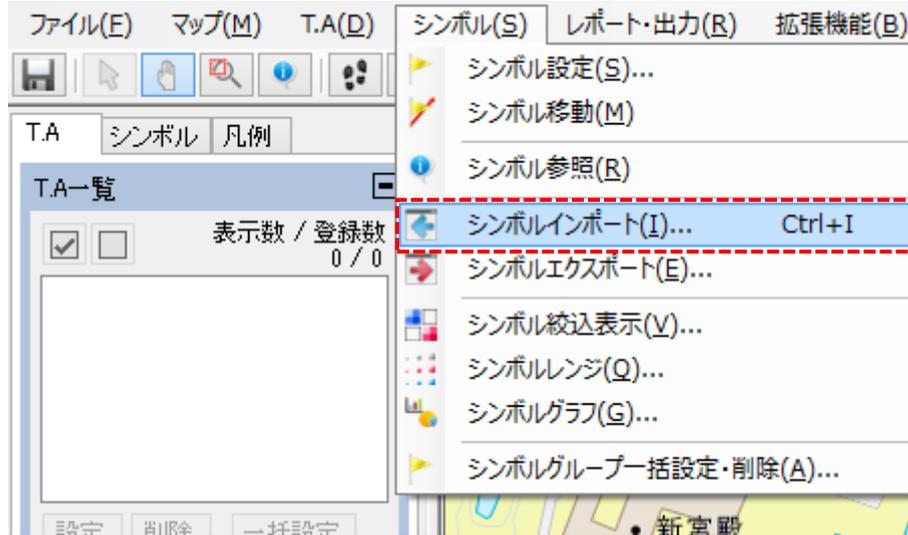
Ⅲ ポイントデータのインストール

ポイントデータは TerraMap の[シンボルインポート]ウィザードを使用してインストールを行います。
※変換作業代行の場合、変換元データディスクは、弊社にて開封し、データの確認を行っております。

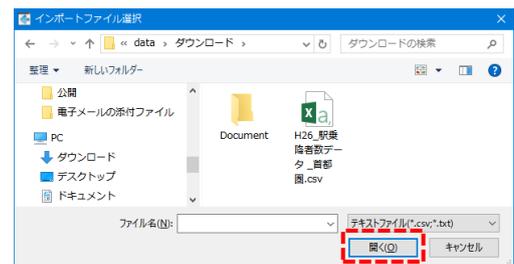
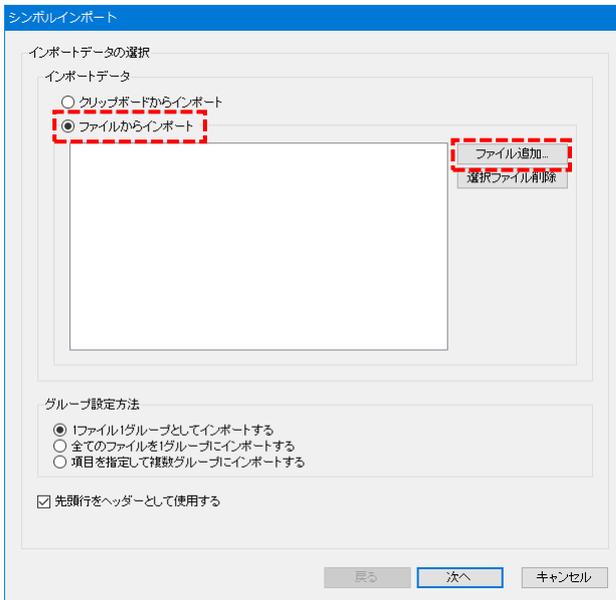
シンボルインポートウィザードを実行します。

i ポイントデータ用の CSV ファイルを任意の場所に保存します。

ii TerraMap を起動して、メニューバーから[シンボル][シンボルインポート]をクリックします。



iii [インポートインポート]ウィザード[インポートデータの選択]ページが表示されます。
[ファイルからインポート][ファイル追加]をクリックすると[インポートファイル選択]画面が表示されます。
①で保存した CSV ファイルを選択して[開く]をクリックします。



[インポートデータの選択]ページに戻ります。[次へ]をクリックします。

iv [シンボルグループの選択]ページが表示されます。

シンボルインポート

シンボルグループの選択

新規グループ作成

新規グループ名称を入力してください

H26_駅乗降者数データ_首都圏

新規グループ代表項目を選択してください

グループ代表項目 駅ID

既存グループに追加・更新

既存グループ名称を選択してください 1件

結合データ

インポートデータと既存グループの項目数・項目名称が同一の場合に追加・更新が行えます

戻る 次へ キャンセル

[新規グループ名称を入力してください]欄に選択した CSV ファイル名が表示されます。必要に応じて編集して[次へ]をクリックします。

v [座標の設定]ページが表示されます。

シンボルインポート

座標の設定

住所から

座標から

座標から

経度(X) 経度 緯度(Y) 緯度

世界測地系座標を日本測地系座標に変換してインポート

同一座標プロット方法

並列プロット
列数(1~5) 2

ランダムプロット
行政界単位 町丁目

同一座標を重ねる

戻る 完了 キャンセル

[座標から]を選択し[経度][緯度]に「経度」「緯度」項目を設定します。

世界測地系座標のデータをご使用の場合は[世界測地系座標を日本測地系座標に変換してインポート]をチェックします。

[完了]をクリックするとインポートが開始します。

※ インポートデータの座標測地系については、各ポイントデータに付属の仕様書または解説書をご確認ください。

IV アップデートツールのインストール

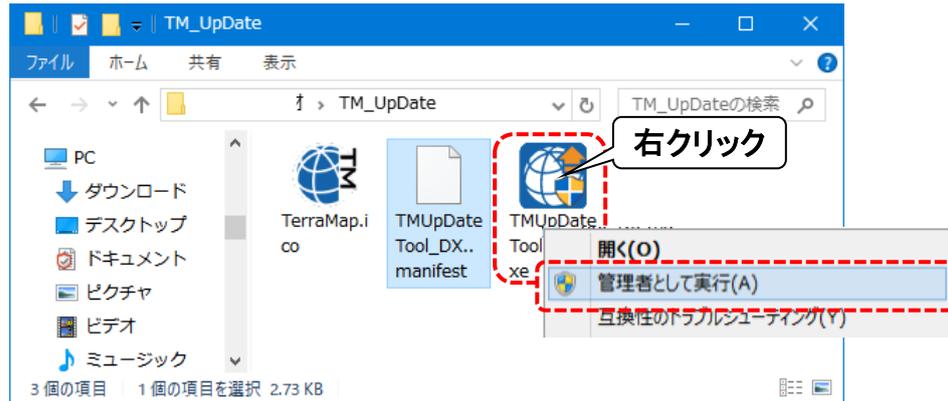
TerraMap Standard から DX へのアップグレード、カスタマイズ機能の追加は TMUpdateTool を実行します。

- ※ 「データダウンロード」ページには追加機能の名称で表示されます。例)「DX_エディション変更ツール_TM18」等
- ※ TerraMap Standard から DX へのアップグレードの場合、未インストールの標準搭載データのインストールを行ってください。

「TMUpdateTool(_**).exe」の実行

[TMUpdateTool(_**).exe]を、右クリックして[管理者として実行]をクリックしてください。

- ※ ダブルクリックで起動した場合、インストールに失敗することがあります。
- ※ お使いのコンピュータの設定によっては、ファイル名末尾の拡張子「.exe」が表示されません。
- ※ ご提供する機能によって(_**)の表記が変わります。



アップデート中にユーザーアカウント制御の画面が出ることがあります。「はい」をクリックして続行してください。また、インストールしているアカウントに管理者権限がない場合には、管理者権限アカウントのパスワードを入力して「はい」をクリックしてください。

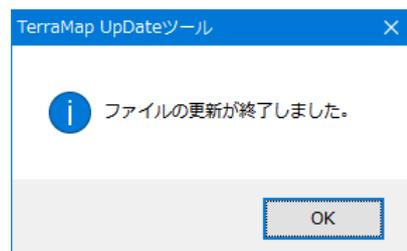
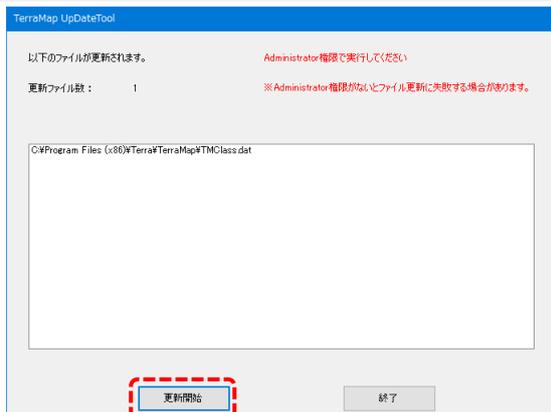


「TerraMap UpDateTool」の実行

[TerraMap UpDateTool]ウインドウが表示されます。[更新開始]をクリックして実行します。

更新が完了すると確認画面が表示されます。[OK]をクリックして処理を終了します。

以上で TerraMap の更新は終了です



4-5 ライセンスキーの取得と登録

セットアップ完了後、TerraMap は期間限定動作で起動します。

ライセンスキーをご登録いただくことで、期間限定動作の解除を行います。

※ コピーの防止のためこのような措置を取らせていただいております。

取得したライセンスキーの登録を行っていただく事で、以降ライセンスキーの確認画面は表示されなくなります。

○ ライセンスキーの登録時は、必ず Windows に **TerraMap をインストールした管理者権限をもったアカウントでログイン**し、TerraMap を「右クリック」「管理者として実行」から起動して登録してください。

ライセンスキーは 4 営業日以内に発行いたします。ライセンスキーの登録をするまでは、「期限使用」ボタンにてインストール後 7 日間ご利用頂けます。使用期限になりますと「期限使用」ボタンが押せなくなり、TerraMap が使用できなくなります。

○ 同一PCで再インストール行った場合「ライセンスキーの確認画面」が表示されない場合がございます。

その場合はライセンスキーの登録の必要はございません。

I. ライセンス発行キーの取得

Terra Map を起動すると「ライセンスキーの確認」ウインドウが表示されます。

ライセンスキーの申請をメールで行う場合は[ライセンスキー申請をメールで行う]を選択します。

インターネット接続がない、メールソフトがセットアップされていないなど、メール送受信を行うことができない場合は、「サポートダイヤル」までお問合せください。

サポートダイヤル: 050-3539-7689

【ライセンスキー申請をメールで行う】

クリックするとライセンスキー申請ウインドウが表示されます。

必要事項を入力して「OK」をクリックするとメールソフトが起動します。そのまま送信してください。

* は必須項目です。

メールソフトが設定されていない場合は、「コピー」をクリックすると送信内容がコピーされます。他のプログラムに貼り付けてご利用ください

II. ライセンスキーの登録

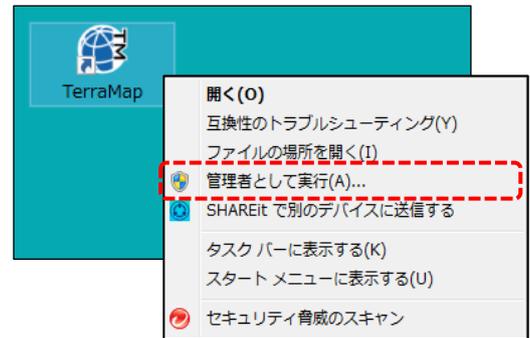
弊社よりライセンスキーが届きましたら、デスクトップに作成されている TerraMap のショートカットアイコンを「右クリック」し、「管理者として実行」を選択して TerraMap を起動します。

「ライセンスの確認」ウインドウの「ライセンスキー」欄に入力のうえ、「キー登録」ボタンを押して登録します。

1 度登録をすれば、この画面は表示されなくなります。

※ 必ず「管理者として実行」を選択して TerraMap を起動してください。

ダブルクリックで起動した場合ライセンスキーの登録ができない(入力できない)場合があります。



コンピュータを変更してセットアップを行っている場合は次ページの [5.コンピュータを変更してセットアップ](#) をご参照ください。

5.コンピュータを変更してセットアップ

5-1 データのバックアップ

所要目安時間:5分～

- ※必ず、Windowsに管理者権限のアカウントでログインして、TerraMapを終了した状態で作業を行ってください。旧PCで作成したデータのバックアップファイルの作成と、プログラムのアンインストールを行います。
- ※新PCにデータを移行しない場合は、バックアップファイルの作成を行う必要はありません。

I. ユーザー設定ファイル（シンボルデータや各種設定）をバックアップ

- ※シンボルデータとは、地図上にアイコンでプロットされるポイントデータです。
- ※通常、アンインストールしても削除されないデータですが、バックアップをとることをお勧めします。

i. フォルダの確認

Windowsの「エクスプローラー」からバックアップ対象のフォルダがあることを確認します。

<バックアップ対象のフォルダパス>

C:\Users****\AppData\Roaming\Terra\TerraMap

- ※「****」はログインユーザーアカウント名のフォルダです。
- ※「AppData」フォルダは隠しフォルダです。表示されていない場合は下記、「AppData」（「ProgramData」）フォルダが表示されていない場合をご参照ください。

ii. フォルダのバックアップ

開いた「Terra」フォルダ内の「TerraMap」フォルダをコピーして、デスクトップ等わかりやすい場所に一時的に保存してください。

- ※同一コンピュータで複数のユーザーアカウントでTerraMapをご利用の場合は、各ユーザーアカウントのフォルダをバックアップしてください。

以上で、ユーザー設定ファイル（シンボルや各種設定）のバックアップは完了です。

「AppData」（「ProgramData」）フォルダが表示されていない場合

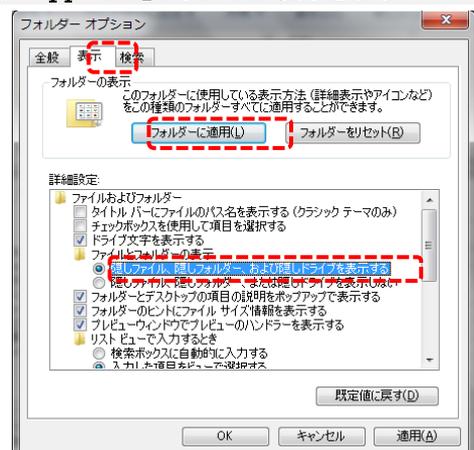
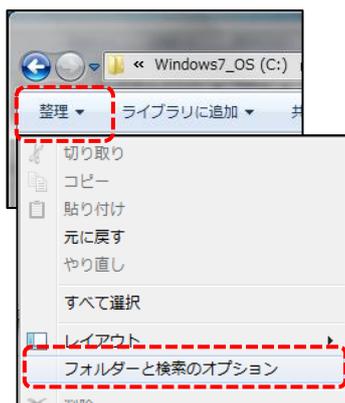
■ Windows 10 / 8 をご利用の方

ウインドウ上部の「表示」タブをクリックし、「隠しファイル」に✓を入れます。「AppData」フォルダが表示されます。



■ Windows 7 をご利用の方

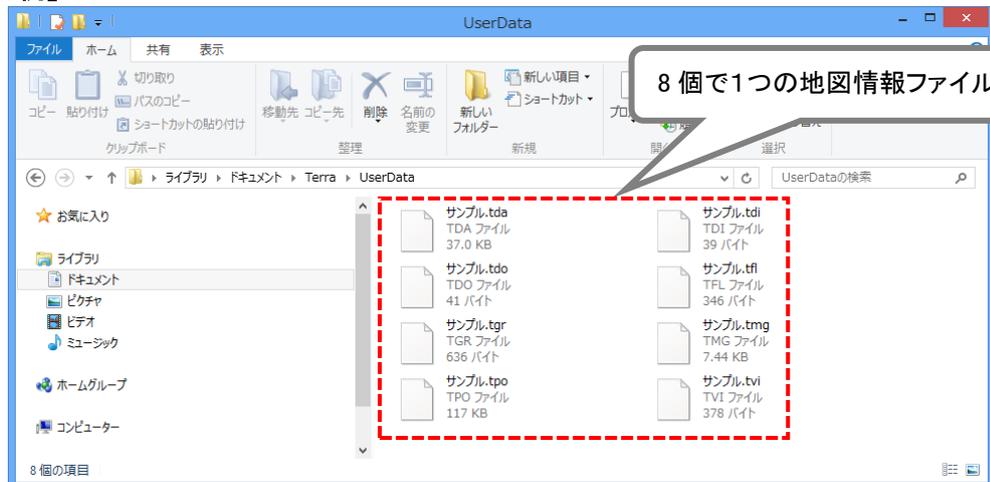
- ① ウィンドウ左上の「整理」をクリックします。
- ② 「フォルダと検索のオプション」を選択します。
- ③ 「表示」タブを開き、「隠しファイル、隠しフォルダ、および隠しドライブを表示する」を選択し、「OK」をクリックします。「AppData」フォルダが表示されます。



II. 地図情報ファイルとその他出力ファイルのバックアップ

- ※ 保存している地図情報ファイルがない場合は、必要のない手順です。
- ※ 地図情報ファイルとは、TerraMap を使って T.A を作成した状態を保存した、8 個の種類の異なる同名ファイルから構成される分析ファイルです。TerraMap メニューバー「ファイル」→「名前をつけて保存」することにより作成されるファイルです。

【地図情報ファイルの例】



- ※ 通常、アンインストールしても削除されないデータですが、バックアップされることをお勧めします。

i. フォルダの確認

Windows の「エクスプローラー」から

C:¥Users¥****¥Documents¥Terra¥UserData フォルダがあることを確認します。

※「****」はログインユーザーアカウントフォルダです。

※ 「UserData」フォルダは TerraMap を使用した Windows アカウントごとに作成されます。複数の Windows アカウントで TerraMap を利用して地図情報ファイルを保存している場合は、すべてのアカウントの「ドキュメント」→「Terra」→「UserData」フォルダをご確認ください。

※ 「UserData」フォルダは TerraMap の初期設定時の保存場所です。変更された場合は、その保存場所をご確認ください。

ii. フォルダのバックアップ

「UserData」フォルダをコピーし、デスクトップ等わかりやすい場所に一時的に保存してください。

以上で、地図情報ファイルのバックアップは完了です。

5-2 TerraMap のアンインストール

所要目安時間:5分～

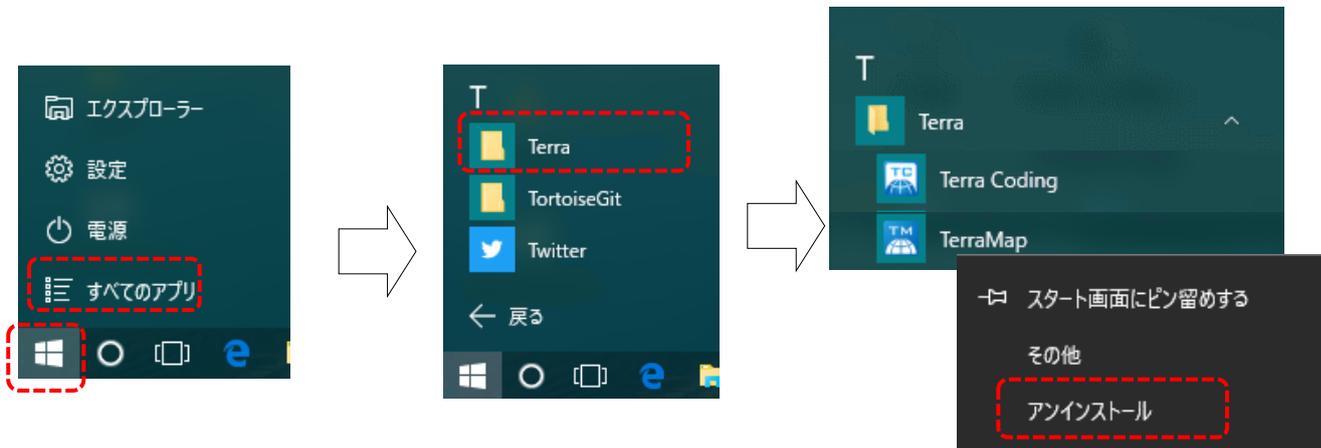
Windows の「コントロールパネル」「プログラムと機能」からアンインストールします。

※ Ver.10 以前の TerraMap はアンインストール(削除)せずに、TerraMap2018 をインストールして併用が可能です。

I.プログラムと機能を開きます

■ Windows 10 をご利用の方

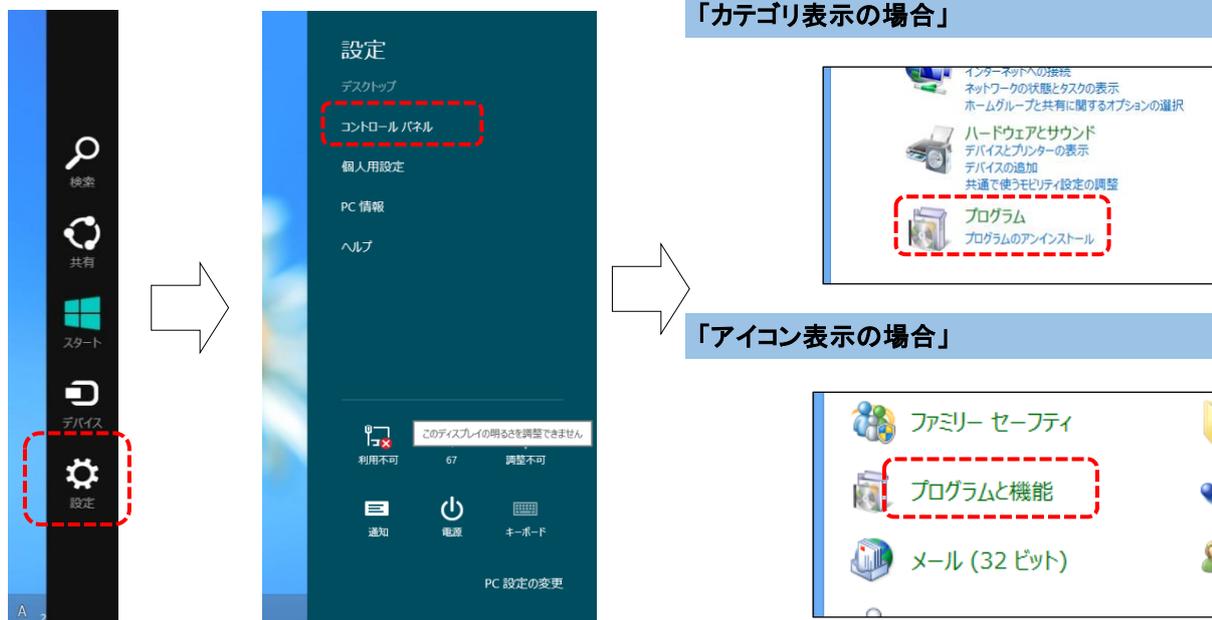
デスクトップ画面左下スタートボタンからスタートメニュー内の TerraMap のショートカットを右クリックして「アンインストール」を選択します。「プログラムと機能」ウインドウが表示されます。



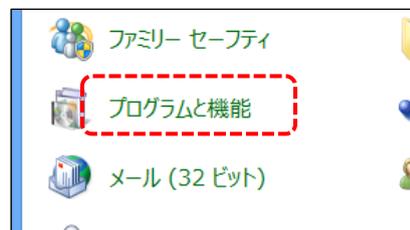
■ Windows 8.1 をご利用の方

デスクトップ画面右上にマウスカーソルをあて、チャームメニューを表示し、「設定」チャーム→「コントロールパネル」→「プログラムと機能」を開きます。

コントロールパネルの表示が「コントロールパネルホーム」の場合は、「プログラムのアンインストール」を選択します。「スタート」画面→「TerraMap」を右クリック→「アンインストール」を選択しても同様です。



「アイコン表示の場合」



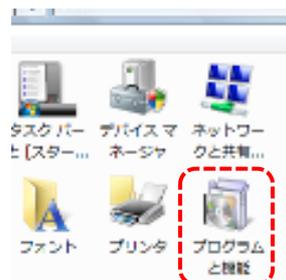
■Windows 7 をご利用の方

デスクトップ画面左下にある「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムと機能」を開きます。
コントロールパネルの表示が「コントロールパネルホーム」の場合は、「プログラムのアンインストール」を選択

「コントロールパネルホームの場合」



「クラシック表示の場合」



II. アンインストール

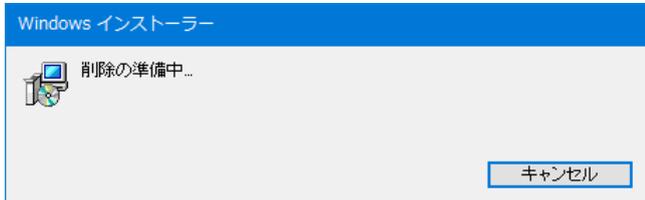
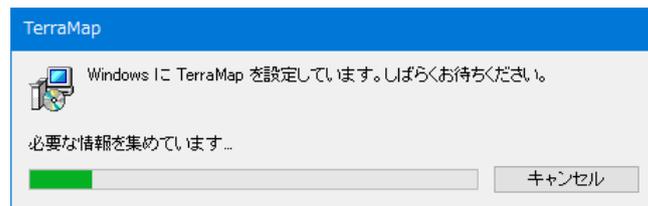
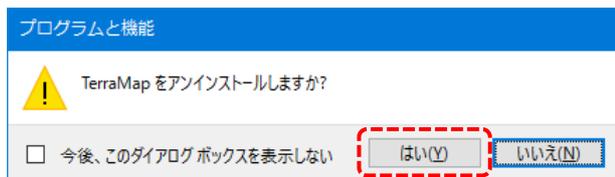
「Terra Map」を選択し、「アンインストール」をクリックしてください。
クリックするとアンインストールの確認画面が表示されます。
Windows10 の画像を使用しておりますが、他の OS でも操作は同様です。



削除中にユーザーアカウント制御の画面が出る場合があります。「はい」をクリックして続行してください。また、インストールしているアカウントに管理者権限がない場合には、管理者権限アカウントのパスワードを入力して「はい」をクリックしてください。



アンインストールの確認画面が表示されます。「はい」をクリックします。



削除の準備が始まります。しばらくお待ちください。

TerraMap の削除が始まります。しばらくお待ちください。
TerraMap の削除が終了すると、この画面は消えます。アンインストールの完了です。
※ 作成した地図情報ファイルやシンボルデータ等、一部のフォルダは削除されません。

5-3 地図データのアンインストール

所要目安時間:10 分～

※ 別のコンピュータにセットアップされる場合に、必要な手順です。

1. 「②TerraMap のアンインストール」と同様に、プログラムの削除画面を開きます。
2. 「スーパーマッフル・デジタル最新版」を選択し、「アンインストール」をクリックしてください。
3. ウィザードに従って、アンインストールを完了させて下さい。

※ 地図データのアンインストールの詳細は、昭文社スーパーマッフル・デジタルに付属のインストールマニュアルをご覧ください。

「⑦TerraMap のアンインストール」「⑧地図データのアンインストール」終了後、
新 PC に 4 ページ「4-1 地図データ(スーパーマッフル・デジタル)のインストール」から 18 ページ「4-5 ライセンスキーの取得と登録」までの各手順を行います。
終了したら 25 ページ「5-4 バックアップデータのリカバリ」に進みます。

5-4 バックアップデータのリカバリ

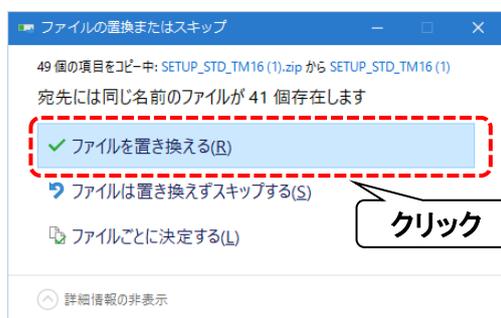
- ※ 「5-1 データのバックアップ」を行っていない場合は、必要のない手順です。
- ※ リカバリ実行前に必ずセットアップした TerraMap の起動と終了を行ってください。
- ※ 新しいコンピュータ(OS の再インストールなどを行ったコンピュータなど)に TerraMap をセットアップした場合は、リカバリ先のユーザーアカウントで起動後に、リカバリを行ってください。
- ※ バックアップ元データが TerraMap バージョン 10 以前の場合は、バックアップしたシンボルデータ(SymbolData ファイル)をデスクトップ等の任意の場所へ保存し、TerraMap メニューバー「オプション」→「Ver10 以前シンボルファイル変換」から TerraMap2018 用へ変換を行ってください。

I. ユーザー設定ファイル（シンボルデータや各種設定）のリカバリ

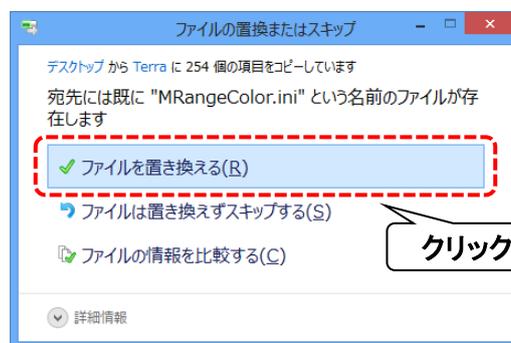
- ※ 同じコンピュータでの再セットアップの場合で、再セットアップ完了後、シンボルデータが正常に表示されない場合やこれまでのユーザー設定が反映されない場合に、このリカバリを行ってください。

- 「5-1 データのバックアップ」でデスクトップ等に一時的に保存した「TerraMap」フォルダを用意します。
- デスクトップ画面左下にある、「エクスプローラー」から「ローカルディスク(C:)」→「ユーザー」→「TerraMap をご利用のユーザーアカウントフォルダ」→「AppData」→「Roaming」→「Terra」を開きます。
 - ※ 「Terra」フォルダは、「TerraMap をご利用のユーザーアカウント」から初回起動時に生成されます。リカバリを行うユーザーアカウントから TerraMap の起動・終了を行った後にリカバリ処理を行ってください。
 - ※ 「AppData」フォルダが表示されない場合については、「5-1 データのバックアップ」の「AppData」フォルダが表示されていない場合をご覧ください。
- 「1」で用意した「TerraMap」フォルダを、「2」で開いた「Terra」フォルダ内にコピー&貼り付け、または移動します。上書き確認のメッセージが表示されますので、ファイルの置き換えを選択して下さい。

■ Windows 10 をご利用の方



■ Windows 8.1 をご利用の方



■ Windows 7 をご利用の方

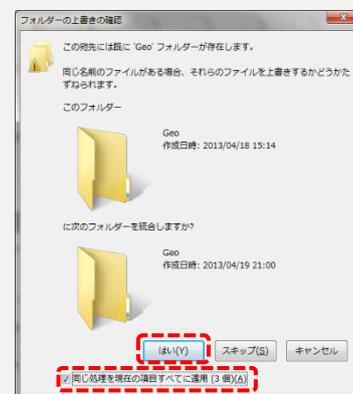


①「はい」をクリック



②「同じ処理を次の～個の競合に適用」にチェック。

③「コピーして置き換える」をクリック。



④「同じ処理を現在の項目すべてに適用」にチェック

⑤「はい」をクリック

以上で、ユーザー設定ファイル(シンボルデータや各種設定)のリカバリは完了です。

II.地図情報ファイルのリカバリ

※ 同じコンピュータでの再セットアップの場合で、再セットアップ完了後、地図情報ファイルや出力したファイルが無くなってしまった場合に、リカバリを行ってください。

- i 「5-1 データのバックアップ」でデスクトップ等に一時的に保存した「UserData」フォルダを用意します。
- ii 使用するコンピュータのデスクトップ画面左下にある、「スタート」→「ドキュメント」→「Terra」を開きます。
※ 「Terra」フォルダは、「TerraMap をご利用のユーザーアカウント」から初回起動時に初めて生成されます。リカバリを行うユーザーアカウントから TerraMap の起動を確認した後にリカバリ処理を行ってください。
- iii 「1」で用意した「UserData」フォルダを、「Terra」フォルダ内にコピー&貼り付け、または移動します。上書き確認のメッセージが表示されますので、「ファイルを置き換える」を選択して下さい。

※ 「スタート」→「ドキュメント」→「Terra」は、デフォルトの保存場所です。それ以外の場所に保存してもご利用可能です。
※ バックアップ元データが TerraMap バージョン 10 以前の場合は、上記リカバリ作業完了後、TerraMap メニューバー「オプション」→「Ver.10 以前地図情報ファイル変換」から TerraMap2018 用へ変換を行ってください。

以上で、地図情報ファイルのリカバリは完了です。

TerraMap2018 再セットアップマニュアル
2018年3月26日
マップマーケティング株式会社

■本社
東京都渋谷区道玄坂 2-23-12
フォンティスビル 8F
TEL: 03-6455-0478 FAX: 03-6455-0479

■大阪支店
大阪府大阪市北区梅田 1-1-3-500
大阪駅前第3ビル 5F-10
TEL: 06-6105-5960

●サポート専用ダイヤル: 050-3539-7689
●サポート専用アドレス: support@mapmarketing.co.jp